平成 29 年 6 月 29 日(木)

生きがい農園日記

地域おこし協力隊：村上　麟史郎

参加者 8 名

職員 7 名

六月も下旬となった。ルピナスも開花のピークを超え最北の村でも夏本番も迎えようとしている。

農園の話題に入ろう。1 週開けたため、2 週間ぶりの畑作業ということになる。

開始時の天気は曇り、気温 19.0 度、風速が南西の風 6.3m だった。そして最初に農園を確認しに行ったらなんと芽が出ているのだ！ただし雑草も出ている。

※ジャガイモ畑

※ニンジン畑

今年度から農園の場所が変わり、環境が変わったためきちんと育つか少し不安はあった。でもそれは杞憂のようだ。環境が変わっても育つものは育つということだろう。やったぜ。

さて今回の作業内容だが雑草も出ているため、それを取り除く事となった。では作業開始だ。

雑草はまだ小さいが早めに取り除くに越したことはない。たまに雑談しながらも、一心不乱に雑草を取り除いていった。

本日は人数が多いため、いつにも増して作業が早い。

おかげで除草の目処がついた。雑草取りは相変わらず大変ではあるが、農園やっているぞ！！という実感も芽生えてやりがいがある。

作業を終え、その後は皆でおはぎパーティを楽しんだ。

参加者による手作りおはぎがとても美味しかった。

今回おはぎ研究室？というプロジェクトで卵に餡子を掛けた「タマハギ」を試作していただいた。それを試食させていただくと意外に美味しかった。確かに、卵はケーキ作りにも使うし餡子のような甘いものであれば相性は良いかもしれない。なお普通のおはぎも

当然ありそれも美味しかった。

参加者の方々へ。この日のために、おはぎを始め食材提供して頂き誠にありがとうございました。

来月は 7 月で夏本番といった感じだ。熱中症などにはならないよう無理せずに変わらず楽しくやれたらと思う。それではまた次回。